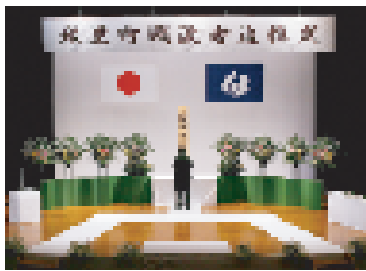


10/22 平和を誓い 戦没者追悼式を開催

コミュニティセンター城里

先の大戦で祖国や家族を守るため尊い命を捧げた戦没者、872柱の冥福を祈り、平和を誓う「城里町戦没者追悼式」が、コミュニティセンター城里で行われました。



阿久津町長の式辞、来賓の方々による追悼のことばの後、参列者全員が白菊を祭壇に供えました。戦後65年を迎え、遺族の高齢化により参列者の数は年々減少していますが、献花の前で合両手には、戦没者への追悼の思い、平和への願いが込められていました。

10/27 保護司2名が法務大臣表彰を受賞

県内の更生保護関係者が一同に集い、功労者を表彰する、第49回茨城県更生保護大会が神栖市文化センターで開催されました。

町からは、保護司として長年尽力された関合志さん(下阿野沢)、大越孝啓さん(那珂西)が法務大臣表彰を受賞。また、更生保護女性会長の阿久津理子さん(小勝)が日本更生保護女性連盟会長表彰を受賞しました。その他、保護司と更生保護女性会員9名が、日頃の活動を評価され表彰の栄に輝きました。

町では、14名の保護司と54名の更生保護女性会員が、犯罪や非行を犯した人の更生を支え、犯罪予防のための活動に努めています。



11/6 第2回家庭教育学級を開催

コミュニティセンター城里

第2回家庭教育学級が開催され、講師にKDDI株式会社の山田能弘氏を迎え、「安心・安全 携帯電話のリスク」をテーマとした講演が行われました。

講演では、「家族全員が守る『ケータイ・ルール』」について、親と子の話し合いの大切さや、情報を子どもと共有する事の大切さなどが話され、参加者は、熱心に聞き入っていました。



叙勲受章おめでとうございます

地方自治や教育、福祉など各分野の発展に貢献された方に贈られる秋の叙勲が、11月3日、内閣府より発令され、町内にお住まいの加藤一郎さん(上入野)が瑞宝小綬章、園部勝一さん(石塚)が瑞宝単光章を受章されました。

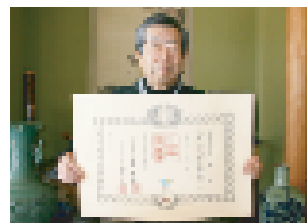
また、危険性の高い業務に従事した方に贈られる危険業務従事者叙勲では、三村治男さん(錫高野)が瑞宝単光章を受章されました。

受章者の皆さん、おめでとうございます。

瑞宝小綬章【消防功労】

加藤 一郎 さん(上入野)

加藤さんは昭和34年、水戸市消防本部に消防士として入庁。最後は水戸市消防長を務められ、退職するまで42年間、消防業務に尽力されました。



受章の喜びを、「身に余る光栄です。皆さんのおかげでいただくことができました。」と話されました。

瑞宝単光章【統計調査功労】

園部 勝一 さん(石塚)

園部さんは昭和30年から平成17年まで、国勢調査などの各種統計調査員としてご尽力されました。



「受章は協力して下さった皆さんのおかげです。」と喜びを語られました。

瑞宝単光章【矯正業務功労】

三村 治男 さん(錫高野)

三村さんは昭和50年に法務事務官となり、水戸少年刑務所をはじめ県内外の刑務所、拘置所で受



刑者の矯正指導にご尽力されました。「厳しい仕事でしたが、更正の役にたてればと続けてよかったです」と喜びを語られました。

町内にお住まいの叙勲受章者の方で広報紙への掲載のご了解をいただける方は下記までご連絡ください。
連絡先 総務課 広報担当 ☎029-288-3111 (内線211)

11/19

町表彰式典・社会福祉大会を開催しました

コミュニティセンター城里

第6回城里町表彰式典・社会福祉大会が開催され、受賞者や関係者など約170人が出席しました。

町関係では、様々な分野で町勢の進展に寄与された方々を表彰。続いて、町社会福祉協議会関係では、地域福祉の向上に寄与された個人・団体等が表彰されました。

町関係の表彰受賞者は、次のとおりです。(敬称略)

◆自治功労表彰◆

- 〈議会議員〉 小林 宏 (石塚) 阿久津 尚一 (塩子)
寺田 和郎 (上阿野沢) 玉川 台俊 (石塚)
- 〈農業委員〉 加藤木勝利 (高久)

◆自治表彰◆

- 〈議会議員〉 飯村 吉伊 (上赤沢)
- 〈教育委員〉 萩谷 竹二 (阿波山) 森 昌子 (大綱)
- 〈農業委員〉 仲田 澄雄 (塩子) 小松崎 三夫 (阿波山) 江幡 龍夫 (上入野)



◆一般表彰(表彰状)◆

- 〈統計調査員〉 皆川 正造 (上古内) 綿引 弘二 (春園) 故・田口 耕一 (石塚)
青木 一忠 (北方) 宮田 榮治 (小坂) 興野 正江 (上坏) 河原 一男 (上赤沢)

◆一般表彰(感謝状)◆

- 〈消防団七会支団長〉 仲田 信夫 (塩子)
- 〈民生委員児童委員〉 故・富田 一郎 (徳蔵)
- 〈統計調査員〉 加倉井 昇 (下古内) 君島 秀夫 (下坏)
- 〈奉仕活動〉 藤田 里美 (石塚)

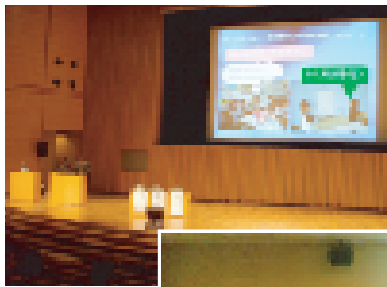
10/29

歯の健康についての取り組みを発表

つくば国際会議場で全国学校歯科保健研究大会が行われ、茨城県歯科医師会より指定を受け研究に取り組んでいた沢山小学校(坏小学校と桂中学校が協力校として参加)と桂幼稚園が2年間の研究の成果を発表しました。

大会では、町が積極的に実施している、乳幼児へのフッ素塗布をはじめとした、子供の歯の健康に対する数々の支援策が紹介されました。

発表終了後は客席からたくさんの拍手を頂くとともに、次々と質問の手が挙がり、研究発表は成功を収めました。



◀桂幼稚園の発表の様子



沢山小学校の発表の様子 ▶

9/10

いじめをテーマに人権教室

町内小中学校

町の人権擁護委員が講師を務め、児童・生徒に「人権」への理解を深めてもらうことを目的とした人権教室が、10月、11月に実施を希望した小中学校9校で行われました。

中学校での人権教室は初の実施。11月9日に七会中学校の1年生19人を対象に、阿久津紘委員が授業を行いました。生徒たちは、「いじめを題材にした人権啓発ビデオを鑑賞し、「いじめは、遊びやふざけから人の心を傷つけて自殺にまでつながってしまうのが悲しい」「自分で人に気持ちを伝えること、誰かが話を聞くことが大切だと思った」「いじめはこの世に必要な」「いじめがなくなればもっと明るい社会を築けると思う」など様々なことを感じてくれたようです。

七会中学校で ▶
行われた人権教室



訂正：広報しろさと11月号4ページ「まちのわだい」の「サロン新楽ミニ運動会」の日付に誤りがありました。お詫びして訂正します。

(誤) 7/12 → (正) 10/2